



WORLD
AIDS DAY

1 DECEMBER 2019

what is a
**COMMUNITY-LED
ORGANIZATION?**

(コミュニティ主導の組織ってなに?)



what is a COMMUNITY-LED ORGANIZATION?

コミュニティ主導の組織はサービスを受ける人たちが中心になって担い、サービスを受ける人たちへの責任を第一に考える組織です。エイズ対策では、HIV陽性者または結核患者によるHIV陽性者または結核患者のための組織、HIVに影響を受けている人たちによるHIVに影響を受けている人たちのための組織が含まれます。HIVに影響を受けている人たちには、女性、若者、ゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、受刑者、トランスジェンダーの人たちが含まれます。

HIV陽性者のコミュニティおよびHIVに影響を受けているコミュニティは以下のように定義されています：

A コミュニティ主導の組織・グループ・ネットワーク [1]

は、法的な地位にかかわらず、統治、指導者、スタッフ、広報担当者、メンバー、ボランティア [2] の多くが、基盤となる人たちの経験と発想、意見を反映かつ代表する人たちであり、自らの基盤となる人たちに対して説明責任を果たせる透明性の高い仕組みを持つ組織です。

コミュニティ主導の組織・グループ・ネットワークは、自己決定と自主性を重視し、政府や企業、ドナーからの要求に影響を受けません。

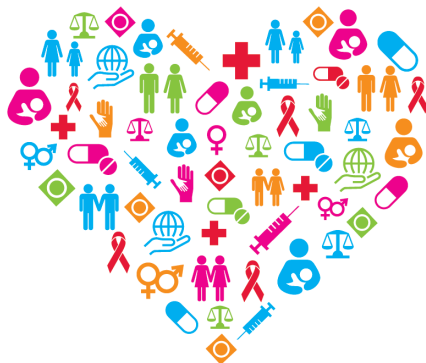
コミュニティに基盤を置く組織のすべてがコミュニティ主導というわけではありません。

B キーポピュレーション主導の組織とネットワーク

はHIV陽性者や男性・女性・トランスジェンダーのセックスワーカー、ゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、トランスジェンダーの人たち [3] が主導しています。キーポピュレーションはスティグマ、差別、犯罪者扱い、暴力などの対象となる経験を共有し、世界のあらゆる地域でHIV感染症の負担を極端に大きく背負っています。

キーポピュレーション主導の組織とネットワークは、統治、指導者、スタッフ、広報担当者、メンバー、ボランティアが、基盤となる人たちの経験と発想、意見を反映かつ代表しています。

キーポピュレーション主導の組織とネットワーク、およびその専門技術は、私たちの生きた経験に根差し、私たちが優先すべきものを決定します。私たち自身を代弁し、世界のHIV対策に欠くことのできない役割を担っています。



C コミュニティ主導の対応

は自らの基盤となる人たちの保健と人権の改善を求める行動と戦略です。とくに自ら代表するコミュニティ・組織・グループ・ネットワークにより、自ら代表するコミュニティ・組織・グループ・ネットワークのために情報を伝え、対策を実践します。

コミュニティ主導の対応は、それぞれの基盤となる人たちがそのニーズと願いに基づいて決定します。コミュニティ主導の対応には、以下のような行動が含まれます。アドボカシー、キャンペーン活動、政策決定者への説明責任の要求；政策およびその執行やサービス提供に対するモニタリング；参加型リサーチ；教育と情報共有；サービス提供；コミュニティ主導の組織・グループ・ネットワークに対する能力構築と資金確保。コミュニティ主導の対応は世界規模でも各地域や各国、地方、草の根のレベルでも可能であり、実質的には個人でもできます。

コミュニティで行われる対応のすべてがコミュニティ主導というわけではありません。

D キーポピュレーション主導の対応

キーポピュレーションは世界のHIV対策の主要な担い手です。私たちが優先すべき課題やニーズ、権利に基づいて、対応は変化していきます。キーポピュレーションは自らのためにも、多様な社会的、構造的決定要因を考えても、すべてのレベルの世界的HIV対策に加わるべきです。

資金が得られるかどうかに関わりなく、キーポピュレーションは私たちのコミュニティの能力強化を目指し、行動します。キーポピュレーションのコミュニティは重なる部分があるので、私たちの対応も分野横断的になります。キーポピュレーションは自らの代表を選び、HIV、ジェンダー、人権、開発関連のプロセスにどうかかわるかを判断します。

E 女性主導の組織と対応

HIV陽性の女性およびHIVに影響を受けている女性は2020年に「女性主導の組織」および「女性主導の対応」を定義するための会議を予定しています。HIV陽性の女性およびHIVに影響を受けている女性は多様であり、HIV対応の極めて重要なパートを占めています。ジェンダーによる差別とジェンダーに基づく暴力がもたらす様々な影響に直面し、そうした影響がHIV流行に拍車をかけているのです。

他のコミュニティ主導の組織についても定義を進めており、この冊子は引き続きアップデートしていきます。

一連の定義は以下の組織と人たちが作成したものです：

GNP+（オマー・シャリフ）、ICW（リリアン・ムオレコ）、INPUD（ジュディ・チャン）、ITPC（ワム・モシメ）、IRGT（レイ・アン・ファンデルメルウェ）、MPact（ジョージ・アラヤ）、NSWP（ルース・モーガン・トーマス）、TBピープル（ティムール・アブドレフ）、Y+（レナッタ・ラングレー）、世界エイズ・結核・マラリア対策基金理事会コミュニティ代表団（カルロス・グラシア・レオン）、UNAIDSプログラム調整理事会NGO代表団（アレサンドラ・ニロ、アディティア・タスリム）

-
- [1] コレクティブ、コーリション、その他の方法で人びとが自ら組織したものを含む。
 - [2] 異なる構造の組織では、ここに含まれない立場の人もいるかもしれない。
 - [3] キーポピュレーションの定義は、性的指向やジェンダー、性自認に関連したものを含め、他のあり方をとる人を除外するものではない。



20 Avenue Appia
1211 Geneva 27
Switzerland

+41 22 791 3666

unaids.org

